

# 理科分散登校時における学習指導（例）

## 中学校第1学年 植物の生活と種類 動画等を活用した指導計画例

章	項目	観察・実験等	動画等の活用例	時数
身近な生物の観察	校庭や学校周辺の生物を観察しよう	基本操作「ルーペの使い方」	A ※1 大日本図書WEBコンテンツ動画「ルーペの使い方」の活用	4
		基本操作「双眼鏡の使い方」	A ※1 大日本図書WEBコンテンツ動画「双眼鏡の使い方」の活用	
		スケッチのしかた	B	
	植物と生えている場所の特徴を調べる	実習1「校庭の植物の観察」	B	
	水中で生活している微小な生物を観察する	観察1「水中の微小な生物の観察」	C ※2 NHK for School「水中の微小生物」の活用	
		基本操作「顕微鏡の使い方」	C ※1 大日本図書WEBコンテンツ動画「顕微鏡の使い方」の活用	
基本操作「双眼実体顕微鏡の使い方」		D ※1 大日本図書WEBコンテンツ動画「双眼実体顕微鏡の使い方」の活用		
たつ植物の観察	花のつくり	実習1「花を分解して観察」	E ※2 NHK for School「アブラナの花のつくり」「サクラの花のつくり」の活用	1
	花のはたらき	観察1「果実の断面の観察」	E	
	裸子植物・被子植物		※2 NHK for School「マツの雌花の変化と種子」の活用	
と体の	葉のつくり(P38)			2
	根のつくり(P46)			
分な植物の観察	種子植物の特徴	実習2「被子植物の特徴を整理」	※2 NHK for School「発芽のしかた」の活用	2
	種子をつくらない植物の特徴	観察5「シダとコケ植物の観察」	※2 NHK for School「種子をつくらない植物」の活用	
	植物のなかま分け			

※1 大日本図書 新版理科の世界WEBコンテンツ

[https://www.dainippon-tosho.co.jp/web\\_contents/science/](https://www.dainippon-tosho.co.jp/web_contents/science/)

※2 NHK for School

<https://www.nhk.or.jp/school/>

※3 大日本図書 学習サポート・補充問題(限定公開)

[https://www.dainippon-tosho.co.jp/news/2020/0314\\_study\\_support.html](https://www.dainippon-tosho.co.jp/news/2020/0314_study_support.html)

(臨時休業期間における児童・生徒用学習支援コンテンツ)

- 左の指導計画例は、通常16時間程度かかる授業を動画等を活用することにより、9時間の授業時数になるように計画しています。
- 教科書発行者の動画等の活用と併せて実物を提示したり、演示実験の様子を見せたりして、具体物を通して理解が深められるようにすることが大切です。
- 個別の観察・実験も考えられますが、共有する実験器具等は消毒する、手洗いをさせる等の感染症対策を講じることが必要です。

## 指導と家庭学習の計画（案）

曜日	月	火	水	木	金	土日
1 週目	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	週末課題（例）
	・動画の活用による「ルーペの使い方」、「双眼鏡の使い方」の学習 A	・大日本図書学習支援コンテンツ 学習サポート※3の 配付による学習 ・理科ノートやワークによる学習	・スケッチのしかた、写真や実物提示による 実習1「校庭の植物の観察」の学習 B	・校庭や家のまわりの植物の観察やスケッチ	・動画の活用による「水中の微小な生物の観察」、実物提示と動画の活用による「顕微鏡の使い方」の学習 C	・大日本図書学習支援コンテンツ 補充問題※3の 配付による学習
2 週目	家庭学習	登校日	家庭学習	登校日	家庭学習	土日
	・週末課題の実施	・動画の活用による「双眼実体顕微鏡の使い方」の学習 ・小単元確認小テスト D	・1週目火曜日と同じ教材等を活用	・実物の花と動画の活用による「花のつくり」「花のはたらき」の学習 E	・1週目火曜日と同じ教材等を活用	・1週目土日と同じ教材等を活用